

生成 AI における類義語が持つ性質の違いについて

—生成動画の比較—

メディアコミュニケーション学部情報文化学科

2132011 一瀬 友 (詹 ゼミ)

【キーワード：生成 AI、類義語、プロンプト】

2022 年にリリースされた ChatGPT を皮切りに生成 AI はめざましい発展を遂げ、現在では入力されたテキストを元にテキストを生成するものだけでなく、画像や動画、音楽など幅広いクリエイティブ分野で生成 AI が活用されている。また、AI 自体の性能も向上しつづけている。ただし、生成物の完成度は AI のパフォーマンスによって完全に決まるわけではない。プロンプトに入力した単語や文によっては生成される結果は大きく変化する。本卒論では、たった一つの単語の選択で結果が大きく変わるという入力の性質に着目した。

具体的に、Runway Gen-3 Alpha という動画生成ソフトを使って、50 most common nouns in English、およびその類似語（Cambridge University Press の運営する Cambridge Dictionary）を 1~3 種類選ぶ。選んだ単語を主軸に置いたシンプルな英文を作成、各 10回生成し、生成された動画を比較する。その結果、手・目など身体の一部の名称、または人間とは関係のない単語の場合、単語本来の意味合いに一致する非常に正確な結果を返すことが多いことがわかった。一方で、概念的・抽象的な名称や人に関係する単語の場合、生成される結果は単語本来の意味に加えて、ニュアンスが強い傾向にあることが分かった。また、国や文化背景にも一定の影響が見られる。

Comparing the videos created by Gen AI using synonyms

ICHISE Yu

Abstract

In this thesis, we compared videos generated from synonyms. As a result, most videos are subtly obtained based on the meaning of the word. On the other hand, we found that conceptual/abstract words, especially those related to people, contain nuances that are not included in the meaning of the words.

【 Keywords : Generative AI, Synonyms, Gen-3 Away 】